



のびのび 遊び
わくわく 気づき
心 ぽかぽか
二の宮幼稚園

えんだより



令和5年(2023年)12月13日発行 No.133 つくば市立二の宮幼稚園 つくば市二の宮4丁目9番地3

もちつき「ならせ餅」 近所のヤオカネさんにきりん組さんが「もち米」と「もちとり粉」を買いに行きました。それから、「もち米研ぎ」を体験しました。「お水が冷たい！」などの感想が寄せられました。もちつきの日の事前準備が大変だということが分かったようです。そしてもちつき当日！**一晩水に浸したもち米を蒸します。**蒸し終えたら、大きな臼に移します。熱くてふかふかのもち米を「練ります。」ある程度練ってから、「ベッタン!ベッタン!」とついていきます。すぐ固まってしまうので、**手早く交代して全員がもちつきをすることができました。**みんなの力で熱くてのび～るお餅になりました。その熱々のお餅を、先生が、もちとり粉につけて、小さくちぎります。ちぎったお餅を、きりん組の皆さんが「ナラの木の枝」に「ならせ餅」をつけました。紅白のお餅を小枝につけると、まるで紅白のお花が咲いたようになりました。りす組さんは、応援係です。きりんさんは、もちとり粉でお洋服が真っ白になりながらがんばりました。これで、五穀豊穡や無常息災(1年の健康と豊作を願う、つくばに古くから伝わる伝統行事です。)を願いました。うるち米やもち米、ならせ餅やどんど焼きなどの由来について学ぶ機会になりました。どんど焼きであぶって食べられるといいのですが、本園では食べずに1月小正月辺りまで飾る予定です。



一人一人順番にもち米研ぎを体験しました。



杵は、柄から抜けないように水につけてしめておきます。白もひび割れを締めるために水をはっておきます。



もち米を蒸す方法を、どのようにするのかを説明しています。



もちつき機でついたお餅は、食紅でピンク色に染まりました。



蒸したもち米を臼に移したら、コネコネともち米を練ります。(大変)



りす組さん、「よいしょ～!よいしょ～!」の掛け声・応援・がんばる先生方



全員が杵でお餅をつきました。1回～2回～3回それ～!



ならせ餅完成!紅白のお餅がナラの小枝にきれいに咲きました!みんなが健康でありますように♡